



## 田中橋が完成 近くなりました！

木山中グラウンド前の田中橋や道路等が完成し、6月7日（月）から徒歩での通行が可能となりました。ご承知のとおり、田中橋は熊本地震で壊れ、橋の再建や道路整備等の工事が行わ



新しい田中橋をわたる子供たち

れていました。その間、約5年、子供たちも登下校時も通行できず、遠回りで、車両の多いコースを利用してきました。この度の橋の完成で、登下校の道のりもずいぶんと短縮され、子供たちも大変喜んでいました。6年生の子供たちの中には、入学後、二日だけ通れたことを覚えていて、6月7日の初日が3回目になると嬉しそうに話す児童もいました。

これまでも子供たちの安全な登校のために交通指導や環境整備などにご尽力いただきました地域や保護者の方々に、心から感謝申し上げますとともに、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。また、昨年度末の登校班の再編成や、今回のコース変更での引率指導など、いろいろな面からご協力いただきましたご家庭の皆様にもお礼申し上げます。今後、車両の通行が始まったり、雨天時に通行したりするときなども、十分に留意して登校してほしいと思います。学校でも指導していきますが、ご家庭でのご指導も併せてよろしくお願いいたします。

## 読書のすすめ



昨年度から「笑顔で挨拶、元気に運動、家でも学習、読書のすすめ」をめあてにしています。今年度は前年度比5%アップ（児童アンケート等で評価）を目指しているところです。

その中の「読書」について、雨の日や酷暑の日も多いこの時期、子供たちが本に親しむ機会をご家庭でも意識して設けていただければと思います。読書は、様々な知識や語彙を身につけることはもちろんですが、将来の夢や生き方・考え方、感性を豊かにするうえでも、大事な活動だと考えます。

本が好きな子、そうでない子と、様々だと思えますが、特に、「全く読まない子」については、手立てを工夫しながら意識的に本に親しむ機会をつくっていききたいものだと思います。益城町でも、幼・保、小・中連携で、毎月10日、20日、30日を実施目標とした「ノーテレビ・ノーゲームデー、ノースマホの取組」が推奨されていますので、それと併せて、読書活動も取り組めればと思うところです。郡や町の童話発表会等はなくなりましたが、様々な書籍にふれる機会は、大事にしていきたいと考えます。学校でも各クラスで機会をとらえて図書室等を利用して本に親しませていきたいと思えます。ご家庭でも読み聞かせや親子読書など、少し時間を設けていただきご協力いただければ幸いです。学校とご家庭で、読書に親しむ子供を育てていきましょう！



酷暑の昼休み、図書室で本を読む子供